

工場・建築物周辺の騒音伝播解析

建築物レイアウトから、周辺地域への騒音の広がりを予測し、低減策検討を支援します。

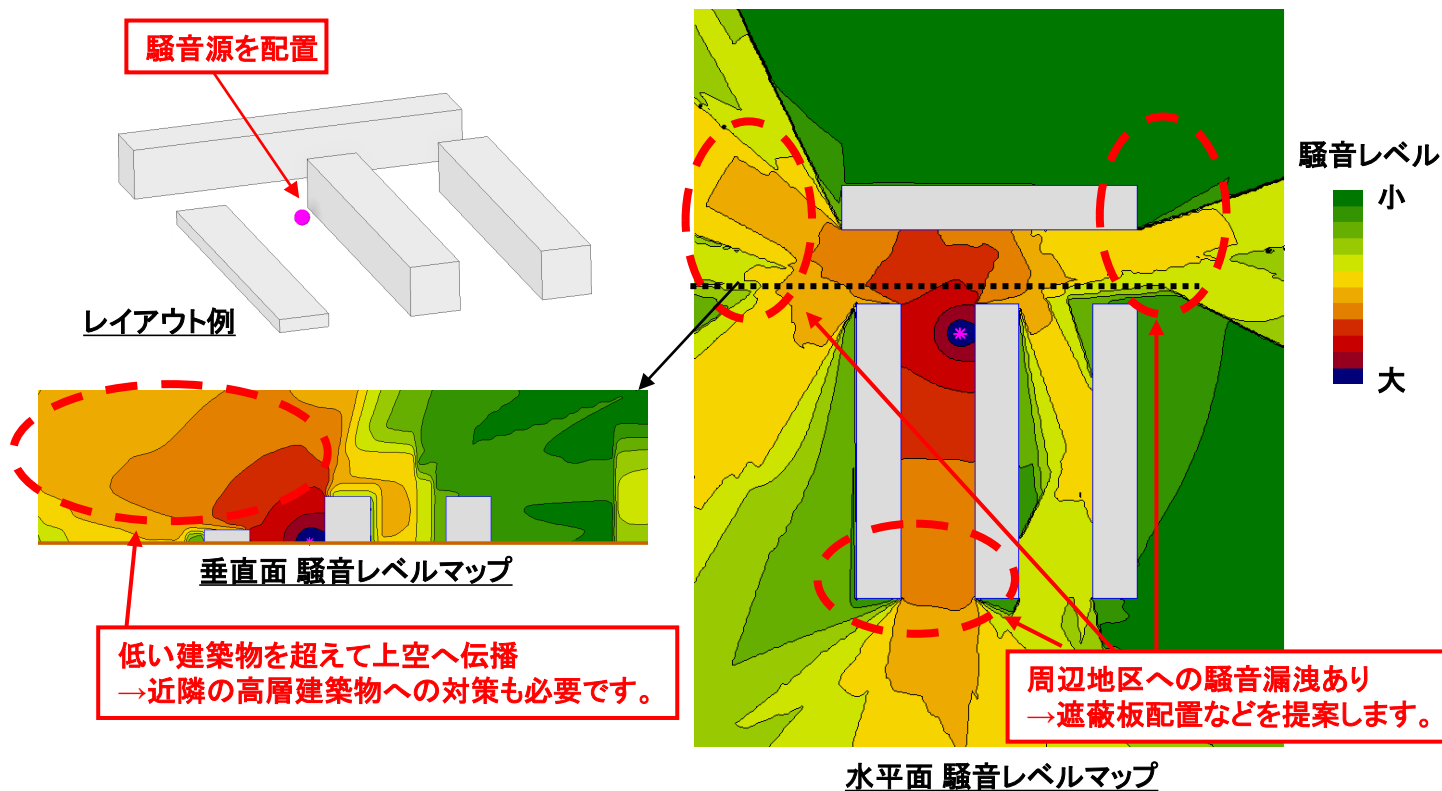
サービスの概要

工場の騒音が周辺地域に及ぼす影響を考慮することは重要です。万一、大きな騒音が予測されるような場合には防音壁の設置やレイアウト変更などの検討が必要ですが、大掛かりな改修になりやすく、事前の予測・評価が不可欠です。

当解析モデルでは、建物レイアウトの図面や地図情報から、騒音の伝播経路の計算を行い、敷地内や境界部および周辺地域での騒音レベルを予測します。また、予想される騒音レベルが高い場合の改善策（防音壁の設置・レイアウト変更など）の効果についても容易に予想できます。

実施事例

建築物の近くにある騒音源（工事・設備など）の影響を評価した事例です。



※ 建物内部に配置した音源からの漏洩も評価可能です。
また周辺の地形を考慮した騒音マップ、特定周波数のみを対象とした騒音マップも作成できます。

ご準備いただく内容

- ・ 地形・設備レイアウト … 地図データ、CAD 等
- ・ 音源データ … 音量、周波数特性データ、指向性データ 等
- ・ 建材データ … 透過損失・吸音周波数特性 等
(屋内騒音や遮蔽板適用時など)